

広報おうしゅう
お知らせ版

全ての人が活躍できる社会へ

男女共同参画社会実現を目指し、講演会を開催します

男女共同参画社会とは、全ての人が個性や能力を十分に発揮し、男性も女性も意欲を持って、あらゆる分野で活躍できる社会のことです。そのような社会の実現を目指し、理解を深めていくため、次のとおり男女共同参画講演会を開催します。多方面で活躍しているタレントのふじポンさんを講師にお迎えし、男女共同参画について講演していただきます。

■問い合わせ・申込先 本庁地域づくり推進課市民活動係（☎ 34-1618、FAX 35-7466、✉ chikidukuri@city.oshu.iwate.jp）

●開催日時 11月21日（日）午後2時～3時40分

●会場 前沢ふれあいセンター
1 チェリーホール

●内容
▼講演 「ふじポンが考える男女共同参画」

講演後半には、奥州市市民活動団体「男女共同参画」おうしゅう「」のメンバーとのトーク予定

●講師 タレント ふじポンさん

●入場料 無料

●定員 330人（要申し込み）

●申し込み方法 氏名、住所、



ふじポンさん

電話番号、託児希望の有無を電話、メール、ファクスで申し込み
●その他
▼手話通訳者を配置します
▼希望により託児環境を整備します
▼来場の際はマスクの着用をお願いします
▼入場時に検温を実施します
▼講演前に、男女共同参画川柳の表彰式を行います

3年度秋季火災予防運動

「おうち時間 家族で点検 火の始末」

11月9日から15日まで秋季全国火災予防運動が実施されます。

火災ゼロのまちを目指し、市でも消防団による夜間警らや午後6時にサイレン吹鳴を行います。

■問い合わせ 本庁危機管理課消防係（☎ 34-2235）

住宅防火 いのちを守る10のポイント ～4つの習慣・6つの対策～

4つの習慣

- ▷寝たばこは絶対しない、させない
- ▷ストーブの周りに燃えやすいものを置かない
- ▷こんろを使うときは火のそばを離れない
- ▷コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く

6つの対策

- ▷ストーブやこんろなどは安全装置の付いた機器を使用する

▷住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する

▷部屋を整理整頓し、寝具や衣類、カーテンなどは防災品を使用する

▷消火器などを設置し、使い方を確認しておく

▷お年寄りや体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく

▷防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う